

補正予算

今年度から総合計画 主な事業



若者の移住定住の促進
山陰道全線開通記念。平成26年度までに、
ナスパルタウンに土地を購入し居住する
40歳未満の先着10人に100万円を助成

1000万円

「大山町未来づくり10年プラン(仮称)」の策定について

「大山の恵みを受け継ぎ、元気な未来を拓く
まちづくり」の更なる進展

手法① 住民ヒアリング

・この町を描なく述べ、直接住民と対話を重ねつつ、「要素策定委員会(市民会議)」参加を呼び掛ける

Step2 “実践”

5つの手法を駆使

～計画づくりは“人財”づくり～

手法② WS形式での要素作成

・本計画策定において、「要素策定委員会」を設置する

・ヒアリングを行うことにより招請した住民及び担当課以外の役職員も参加し、WS形式で計画の内容を検討

Step1

手法③ 協働先の明確化

・作成された要素を関係する部署の担当者へ提示

・住民が自分たちで進めるべき事業は、どことの関係部署と協働すればいいのかを明確化

大山恵みの里構想

平成18年6月、「大山の恵みを受け継ぎ、元気な未来を拓くまちづくり」を基本理念とした「大山町総合計画」を策定し、そして、これを実践することにより、本町のまちづくりに関するさまざまな成果を上げてきました。これを土台とし、今年度より、平成28年度から始まる10年間の総合計画の策定を開始し、大山町の未来をデザインします。

総合計画の策定

平成28年度からの総合計画として、
「未来づくり10年プラン(仮称)」を策定するため、
職員研修・現地調査などを
コンサルティング会社へ委託

850万円

風しん注意報
発令



生まれてくる赤ちゃんのために
「風しんワクチン」

風しんワクチンの接種

妊娠を希望する19歳から50歳未満の女性と
その夫などが対象

146万円



梨のブランド創出

次世代鳥取梨の新植改植・灌水施設・
果樹棚などへの補助金
(事業主体は JA鳥取西部)

5073万円